



郵便投票制度 国へ要件見直しを促せ

原 裕司議員

近隣自治体と歩調を合わせる

総務部長

令和7年愛西市長選挙・市議補欠選挙結果		
年代別	有権者(人)	投票率(%)
60歳代	7,195	49.95
70歳代	8,532	56.45
80歳以上	7,139	41.67
令和4年愛西市議会議員一般選挙結果		
60歳代	7,155	61.87
70歳代	9,281	67.02
80歳以上	6,474	48.83

▲70歳代を境に80歳以上の投票率が減少

問 投票への機会を確保するため他自治体では商業施設内に期日前投票所を設置した。その費用は。

答 概算で人件費及びシステム環境構築費等、2日間で約280万円程度だ。

問 70歳代を境に80歳以上の投票率が低下している要因は、投票所までの移動手段も関係している。移動支援の対策は。

答 期日前投票所への移動手段として、無料巡回バスを利用してほしい。

問 投票方法には、費用が安価な郵便投票制度がある。その実績は。

答 令和6年10月の衆議院議員総選挙では1件、今回の市長選挙・市議補欠選挙では活用はない。

問 実績が低いのは、郵便投票制度の対象要件が、身体の重度障害や要介護認定「要介護5」の方などに限られている。他の自治体では、要件緩和の要望が出ている。

答 国へ要件見直しを促す考えは。

答 近隣自治体と歩調を合わせていきたい。

老人クラブ有意義で 魅力的な活動に

問 老人クラブの目的は。

答 高齢者が生きがいを育み、健康寿命の延伸、安心・安全な地域社会を築くことだ。

問 会員加入者数は、年を追うごとに減少傾向にある。老人クラブの活動が有意義で魅力的でない、減少傾向の歯止めは効かない。現在の活動内容とその成果は。

答 主な活動は、「友愛活動」として、ひとり暮らしの高齢者の訪問や、敬老祝の活動。「生活支援活動」として、家事やゴミ出し、買い物の活動。「清掃・奉仕・環境活動」として、神社や児童公園、駅前の清掃、草刈りや花壇の管理の活動。「文化・学習サークル活動」として、パソコン教室や書道教室、カラオケ大会の活動。「スポーツサークル活動」として、グランドゴルフやウォーキング、体育大会への参加の活動。「安全活動」として、児童の登下校の見守りやカーブミラーの清掃の活動である。

いずれの活動も、安心して暮らすことができる地域づくりに繋がるものであり、高齢者が地域社会の担い手として参加することによって高齢者自身の介護予防、健康維持や生きがいに寄与するものと考えます。